東京カンテイ、中部圏における"2018年 新築マンション PER"を発表

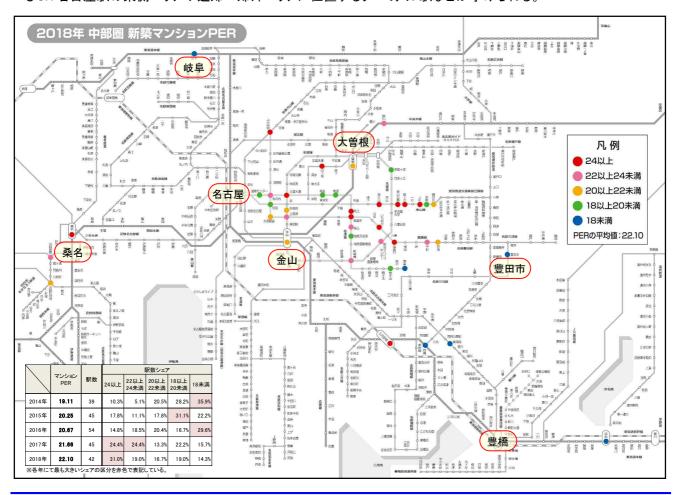
2018年の中部圏平均は22.10で6年連続の上昇、対象駅数は減少続く

マンション PER が最も低かった駅は「浜松」の 13.75、最も高かった駅は「いりなか」の 31.82

●JR 名古屋駅の東側エリアでも価格水準が上振れ、名古屋中心部には依然割安な駅が存在

2018 年における新築マンション PER(=マンション価格が同じ駅勢圏のマンション賃料の何年分に相当するかを求めた値)の中部圏平均は 22.10(対象 42 駅)と前年から 0.44 ポイント上昇し、上昇傾向にシフトする前の 2012 年当時と比べて回収期間は 4 年以上も長期化している。新築マンションの平均価格(70 ㎡換算)は前年比+6.6%の 4,322 万円、分譲マンションの平均賃料(70 ㎡換算)は+4.7%の 164,073 円と、ともに上昇した。価格高騰が著しい首都圏に比べれば賃料見合いでの割安感があり、投資先としての魅力も依然としてキープしている。

各駅のマンション PER を色分けした路線図を見ると、前年と比べて各色の分布状況に目立った変化はなく、赤色 や桃色で示された駅が名古屋市営地下鉄名城線の内側~東側にかけて多く分布しているほか、名古屋市の近郊 エリアや三重県の「桑名」周辺でもマンション PER が高めの駅を確認することができる。賃料見合いで強い割安感 を示す青色(18 未満)や表面利回り換算で 5%以上を維持している緑色(18 以上 20 未満)の合計シェアは、2016年に46.3%と過半数を割り込み、この2年間では30%台まで低下してきている。これらの駅のほとんどは名古屋市中心部の商業地区や東山エリアからやや外れて立地しており、他にも中部圏の近郊~郊外エリアなどで散見される程度となっている。一方、中部圏平均のマンション PERを概ね上回っている桃色(22 以上 24 未満)やさらに強い割高感を示す赤色(24 以上)の合計シェアはマンション PER の集計開始から初めて 50%の大台に達しており、赤色に関しては最も大きいシェアを占める区分となった。これらの駅が分布しているのは東山エリアが中心で、他にも JR 名古屋駅の東側エリアや近郊~郊外エリアに位置するターミナル駅などが挙げられる。



発 行 株式会社 東京カンテイ リリース日 2019年5月8日(水) ※本記事の無断転載を禁じます。

●PER ランキングの第 1 位は「浜松」、物件バイアスによって"見かけ上"割安に映る駅も散見

(割安感が強かった)駅は JR 東海道本線 「浜松」の 13.75 で、2016 年に大手デベロッ パーの駅近大規模タワーマンションが複数 分譲され、それらの物件から中部圏平均を 上回る高額な賃料事例が発生し続けてい る。 当時のマンション PER も 16.52 とかなり 低い水準を示していたのだが、2018年に分 譲された物件は徒歩 9 分の小規模マンショ ンのみで、その価格も3,169 万円と2016 年 比で 550 万円ほど安価になった結果、賃料 見合いで著しく割安な駅となった。ランキン グ上位には「浜松」を含め、新築マンション 価格が 4.000 万円を下回る駅が多数登場し ているのだが、そのほとんどが中部圏の近 郊~郊外エリアに位置している。これらの エリアでは競合する一戸建てに対して分譲 マンションにもある程度の価格訴求力が求 められることから、賃料見合いや購入検討 者の予算レンジに見合った買いやすい価 格設定を余儀なくされている状況にある。 また、特定の物件から高額な賃料事例が 発生したことでマンション PER が低い値とな っていた駅としては、「伏見」「高岳」「車道」 「矢場町」「大曽根」の5駅が該当する。

一方、最もマンション PER が高かった(割高感が強かった)駅は名古屋市営地下鉄鶴舞線「いりなか」の 31.82 で、中部圏平均と比較して回収には10年近くも余計にかかる計算となる。東山エリアをはじめ、名古屋市営地下鉄名城線の東側に位置する駅は地元住民から住宅地としての人気を集めてい

中部圏で最もマンション PER が低かった 中部圏 新築マンション PER 上位 20駅(賃料水準に対して価格が割安な駅)

順位	沿線名	駅名	新築マンション PER	70 m価格 (万円)	70 m資料 (円 / 月)
1	JR東海道本線	浜松	13.75	3,169	192,074
2	名鉄名古屋本線	東岡崎	16.13	2,633	136,064
3	名鉄三河線	豊田市	16.26	3,491	178,882
4	JR東海道本線	岐阜	16.86	3,378	167,005
5	名古屋市営地下鉄桜通線	徳重	17.81	3,267	152,856
6	JR東海道本線	岡崎	17.93	3,341	155,292
7	名古屋市営地下鉄桜通線	国際センター	18.16	4,274	196,122
8	名古屋市営地下鉄東山線	伏見	18.65	6,222	277,963
9	名古屋市営地下鉄桜通線	高岳	19.26	4,924	213,066
10	名古屋市営地下鉄東山線	本郷	19.52	3,898	166,360
11	名古屋市営地下鉄桜通線	瑞穂区役所	19.62	4,215	179,086
12	名古屋市営地下鉄桜通線	車道	19.63	4,204	178,421
13	名古屋市営地下鉄名城線	茶屋ヶ坂	19.89	3,801	159,237
14	名古屋市営地下鉄桜通線	相生山	19.95	3,054	127,581
15	名古屋市営地下鉄鶴舞線	赤池	20.55	3,426	138,911
16	名古屋市営地下鉄東山線	藤が丘	20.71	3,459	139,177
17	名古屋市営地下鉄名城線	矢場町	20.88	5,461	218,000
18	JR東海道本線	金山	21.14	4,286	168,976
19	JR中央本線	大曽根	21.21	3,991	156,787
20	名古屋市営地下鉄鶴舞線	大須観音	21.32	4,357	170,324

中部圏 新築マンション PER 下位 20 駅 (賃料水準に対して価格が割高な駅)

順位	沿線名	駅名	新築マンション PER	70 m価格 (万円)	70 m 賃料 (円 / 月)
1	名古屋市営地下鉄鶴舞線	いりなか	31.82	5,869	153,714
2	名古屋市営地下鉄東山線	東山公園	28.81	6,307	182,423
3	名鉄犬山線	上小田井	28.53	4,443	129,758
4	名古屋市営地下鉄東山線	党王山	28.09	7,057	209,391
5	名古屋市営地下鉄東山線	星ヶ丘	27.27	5,057	154,558
6	名古屋市営地下鉄鶴舞線	塩釜口	25.42	3,808	124,816
7	JR関西本線	桑名	25.36	3,966	130,338
8	名古屋市営地下鉄桜通線	吹上	25.19	4,261	140,963
9	名古屋市営地下鉄名城線	久屋大通	25.06	6,456	214,675
10	JR東海道本線	三河安城	24.95	3,348	111,827
11	名古屋市営地下鉄東山線	上社	24.61	4,388	148,565
12	名古屋市営地下鉄鶴舞線	御器所	24.52	4,847	164,725
13	名鉄瀬戸線	尼ヶ坂	24.05	4,520	156,608
14	名古屋市営地下鉄名城線	総合リハビリセンター	23.94	4,881	169,937
15	名古屋市営地下鉄桜通線	丸の内	23.85	5,532	193,293
16	名古屋市営地下鉄鶴舞線	平針	23.66	3,769	132,730
17	名古屋市営地下鉄名城線	上前津	22.66	4,949	182,035
18	名古屋市営地下鉄名城線	新瑞橋	22.63	3,813	140,405
19	JR中央本線	勝川	22.60	3,754	138,391
20	名古屋市営地下鉄桜通線	桜山	22.56	4,518	166,911

※マンション PER が同値の場合は、小数点第3位以下を参照し順位に反映している。

る。これらの駅では比較的資金に余裕がある購入層をターゲットにした分譲マンションが主に供給されているために、デザインや建材などを含めて高スペックな物件が多くなりがちで、新築マンション価格も結果的に高額化してしまう傾向にある。しかし、賃料水準自体は一部の"ピン立地"を除けば中部圏においても決して高いというわけでもなく、賃料見合いでマンション価格を推し測ると自ずと割高感が強くなる。これら以外の駅としては JR 名古屋駅の東側エリアから「久屋大通」「丸の内」「上前津」の 3 駅が登場しているが、いずれの駅においてもタワーマンションや投資ニーズをターゲットとしたコンパクトマンションが分譲されており、地元の一般的な勤労者の購入予算に合わせた値付けというよりも、国内外の投資家などを対象として表面利回りで 4%~5%の範囲内に収まるような価格帯に設定されていると見る方が妥当であろう。この他には、近郊~郊外エリアに位置しながらも大手・準大手デベロッパーが分譲を手掛けたことでマンション価格が上振れた「上小田井」「桑名」「三河安城」なども散見される。

発 行 株式会社 東京カンテイ リリース日 2019年5月8日(水)

●PER が前年から最も低下した駅は「近鉄富田」、駅近物件からの高額賃料事例の増加が大きく影響

近鉄名古屋線「近鉄富田」で、マンション PER は 27.39→22.07 と賃料換算での回収 期間は 5 年ほど短くなって中部圏平均と同 程度を示している。新築マンション価格自 体は 3,500 万円前後でさほど変化はなかっ たものの、駅近物件からの賃料事例が増 えた影響によって、月額賃料が 134,406 円 と前年に比べて 28.7%、約3万円も上昇し ており、額面通りに賃料見合いで割安感が 強まったとは言い切れない。同じく、特定の 物件バイアスによって月額賃料が前年から 10%以上も上昇していた駅としては「矢場 町」「桑名」「大曽根」が該当しており、「桑 名」に至ってはマンション価格がやや上昇し 低下するといった事態になってしまっている。 実質的に割安感の強まりが目立った駅は 「高岳」や「瑞穂区役所」のみで、第 9 位以 下の駅に至ってはマンション PER の差分が 1 ポイント以内に収まっていることから、前 年からの割安感の強まりは極めて限定的 であると言えよう。

一方、前年から最も割高感が強まった駅は 名古屋市営地下鉄鶴舞線「いりなか」で、マ ンション PER は 21.62→31.82 と 2017 年に 比べて回収までに 10 年以上も余計にかか る状況となっており、中部圏で唯一マンショ ン PER が 30 ポイントを上回ってしまってい る。月額賃料が 166,758 円→153,714 円に

前年に比べて最も割安感が強まった駅は 中部圏 新築マンション PER が前年から低下した(割安感が強まった) 17 駅

順位	沿線名	駅名	差分	2018年			2017年		
				新築 マンション PER	70 ㎡ 価格 (万円)	70 m 質料 (円/月)	新築 マンション PER	70 ml 価格 (万円)	70 ㎡ 賃料 (円/月)
1	近鉄名古屋線	近鉄富田	-5.32	22.07	3,559	134,406	27.39	3,433	104,466
2	名古屋市営地下鉄桜通線	高岳	-4.89	19.26	4,924	213,066	24.15	6,007	207,267
3	名古屋市営地下鉄名城線	矢場町	-4.46	20.88	5,461	218,000	25.34	5,717	188,041
4	JR関西本線	桑名	-4.23	25.36	3,966	130,338	29.59	3,934	110,807
5	JR中央本線	大曽根	-3.39	21.21	3,991	156,787	24.60	4,013	135,958
6	名古屋市営地下鉄桜通線	瑞穂区役所	-2.55	19.62	4,215	179,086	22.17	4,726	177,678
7	JR中央本線	勝川	-1.30	22.60	3,754	138,391	23.90	3,644	127,080
8	名古屋市営地下鉄桜通線	桜山	-1.06	22.56	4,518	166,911	23.62	4,691	165,538
9	名古屋市営地下鉄名城線	新瑞橋	-0.96	22.63	3,813	140,405	23.59	3,797	134,128
10	近鉄名古屋線	近鉄四日市	-0.92	21.50	3,571	138,426	22.42	3,696	137,399
11	名古屋市営地下鉄桜通線	吹上	-0.88	25.19	4,261	140,963	26.07	4,388	140,243
12	名鉄三河線	豊田市	-0.75	16.26	3,491	178,882	17.01	3,445	168,770
13	名古屋市営地下鉄桜通線	徳重	-0.73	17.81	3,267	152,856	18.54	3,267	146,847
14	名古屋市営地下鉄東山線	星ヶ丘	-0.48	27.27	5,057	154,558	27.75	5,057	151,868
15	名古屋市営地下鉄東山線	党王山	-0.40	28.09	7,057	209,391	28.49	7,133	208,647
16	名古屋市営地下鉄名城線	上前津	-0.38	22.66	4,949	182,035	23.04	5,046	182,560
17	名鉄名古屋本線	東岡崎	-0.04	16.13	2,633	136,064	16.17	2,707	139,498

ているのにもかかわらずマンション PER が 中部圏 新築マンション PER が前年から上昇した(割高感が強まった) 17 駅

順位	沿線名	駅名	差分	2018 年			2017年		
				新築 マンション PER	70 m 価格 (万円)	70 ㎡ 賃料 (円/月)	新築 マンション PER	70 m 価格 (万円)	70 ㎡ 賃料 (円/月)
1	名古屋市営地下鉄鶴舞線	いりなか	10.20	31.82	5,869	153,714	21.62	4,327	166,758
2	名古屋市営地下鉄名城線	久屋大通	5.52	25.06	6,456	214,675	19.54	5,165	220,295
3	名古屋市営地下鉄名城線	総合リハビリセンター	2.32	23.94	4,881	169,937	21.62	4,152	159,997
4	名古屋市営地下鉄東山線	東山公園	1.90	28.81	6,307	182,423	26.91	6,008	186,073
5	名古屋市営地下鉄東山線	藤が丘	1.72	20.71	3,459	139,177	18.99	3,289	144,329
6	名古屋市営地下鉄桜通線	丸の内	1.52	23.85	5,532	193,293	22.33	4,930	183,957
7	JR東海道本線	岡崎	1.33	17.93	3,341	155,292	16.60	3,101	155,655
8	名古屋市営地下鉄東山線	上社	1.18	24.61	4,388	148,565	23.43	4,099	145,776
9	JR東海道本線	三河安城	0.89	24.95	3,348	111,827	24.06	3,348	115,961
10	名古屋市営地下鉄東山線	伏見	0.52	18.65	6,222	277,963	18.13	5,914	271,793
11	名鉄瀬戸線	尼ヶ坂	0.45	24.05	4,520	156,608	23.60	4,435	156,608
12	名古屋市営地下鉄桜通線	相生山	0.43	19.95	3,054	127,581	19.52	2,984	127,423
13	名古屋市営地下鉄東山線	本郷	0.39	19.52	3,898	166,360	19.13	3,898	169,782
14	名古屋市営地下鉄桜通線	車道	0.38	19.63	4,204	178,421	19.25	4,054	175,507
15	JR東海道本線	岐阜	0.31	16.86	3,378	167,005	16.55	3,688	185,755
16	名古屋市営地下鉄鶴舞線	平針	0.09	23.66	3,769	132,730	23.57	3,847	135,981
17	名古屋市営地下鉄鶴舞線	御器所	0.06	24.52	4,847	164,725	24.46	4,795	163,323

低下したことに加えて、新築マンション価格が 5,869 万円と 1,500 万円以上も上昇したことで、割高感が一気に強ま る結果となった。第8位までの駅ではいずれも新築マンション価格が上昇していることから、これらの駅では純粋に 賃料見合いでの割高感が強まったものと判断しても差し支えない。ただし、下位 3 駅の「いりなか」「久屋大通」「総 合リハビリセンター」を除けばマンション PER の差分は小さく、また第 9 位以下の駅に至ってはその差は 1 ポイント も開いていない。この特徴は中部圏に限って見られるのだが、これらの駅はランキングに登場してはいるものの、 賃料見合いでの新築マンション価格の割高感自体は前年から大して変わっていないと言っても問題ないだろう。

D新築マンション PER の算出方法と改訂版(カンテイアイ 95 号以降)における変更点について

分譲マンションの新築価格が、同じ駅勢圏の分譲マンション賃料の何年分に相当するかを求めた値。

マンション PER = マンション価格 ÷ (月額賃料 × 12)

-般に、マンション PER が低ければ賃料見合いでは割安で買いやすく、反対に高ければ割高で買いにくいことを 意味する。なお、改訂版ではデータの均質化を図るために、分譲マンションの募集賃料も"新築相当"(=直近 3 年 間に発生した築3年未満の事例を対象)とし、対象も最寄駅からの所要時間が徒歩20分以内の物件に改めた。

> 株式会社 東京カンテイ 行 リリース日 2019年5月8日(水) ※本記事の無断転載を禁じます。